

なるっ子



自立

鳴門子ども学園 園長 豊田基史

第 20 号

発行 令和6年7月

發行所 鳴門市里浦町里

浦字坂田 415-3

電話 (088) 683-1201

<http://www.ca.pikara.n>

e.jp/narukodomo/

社会福祉法人 寿福社会

鳴門子ども学園

発行人 豊田 基史

その後はさまざまな事情によって家族と離れて生活しなければならない子どもたちの家庭に代わる場としての努めを果たしてきました。昭和、平成、令和と時代とともに入所に至

る子どもの状況は複雑さを増しています。単純に養育の場から、現在では発達障害、虐待、不登校等の課題をもつ子ども達が大半の施設に變化してきています。

三月には四人が高校を卒業し、学

園を巣立っていきました。専門学校へ二人、就職二人とそれぞれ希望をもつて旅立ちました。学園に入所の間は、衣食住等物心両面で守られてきました。が、卒業後の生活は周囲に頼れる人も少なく、不安で一杯だと感じます。

在園中は退所後の為に一人での生活の体験も積んできましたが、私共職員も我が子を送り出す気持ちで、社会人としてやっていけるのか心配がつきまといま

過去の卒園生にも不安定な生活状況の人がたくさんいます。施設を退所後の自立が大きな課題であり、国は就職支援支度費を倍額、児童自立生活援助事業を児童養護施設で可したり、年齢要件の緩和等支援の充実を図ってまいります。

鳴門子ども学園も卒園後の生活支援また生活相談のための自立支援担当の職員を配置し、常に電話、面会等で対応し、卒園生の社会的自立の手助けに努めています。

地域社会の皆様方には、施設を退所後の子どもたちを暖かい気持ちで見守っていただければありがたく存じます。

「やりがい」

保育士

今年で鳴門子ども学園に働き始めて、五年目になりました。初めは、何も分からず手探りの状態で子ども達からの試し行動や、戸惑う事も多くありました。子ども達一人ひとりの性格や特性を知っていく中で、一人ひとりに合った関わりを学ぶことができました。

今は、子ども達と日々の生活を通して、楽しいことや嬉しいこと、悲しいことを一緒に共有することができ、やりがいを感じています。

これから子ども達の支えになれるような職員としてたくさん学び、自分自身も成長できるように頑張ります。

今年も今までの経験を活かし、子ども達と向き合っていきたいです。

そして・・・『深呼吸』。さあ今日も頑張ろう！



「子どもと共に」

保育士

私は、学生の時に実習生として鳴門子ども学園で子どもたちと共に生活をしました。子どもたちはとても元気で明るく、家庭的な雰囲気であるということが印象に残っています。また、職員同士の情報交換の様子や子どもとの関わりに魅力を感じました。実際に就職し、子どもたちと生活する中でも職員同士の連携がとても大切だと思い、一日の出来事や様子を観察し、観察したことを伝え共有することを心掛けています。

子どもたちと共に生活し、成長を見守り、時には厳しく、時には優しくその子にあった支援を行っていきたいと思います。子どもの成長を見守りながら自分自身も成長していけるように頑張ります。





お花見



おんぱん



球技大会

4月から入学式があったり進級したりし、新しい環境がはまりました。お花見もすることができました。また、GWにはそれぞれの部屋でお出かけをしました。球技大会では子ども達と職員全員で参加し楽しんですることができました。

七夕では願い事を短冊に書き、子どもたちに飾り付けを手伝ってもらいました。



春



夏

夏休みには海水浴に行き、学園では花火をしました。

また、各部屋で一泊旅行に行きこども、職員共に楽しく過ごすことができました。BBQや遊園地、観光をして楽しむことができました！！



海水浴





福富弥生さん



9月には社会福祉施設親善ソフトボール大会があり、見事優勝できました。

10月にはハロウィンパーティを行いおばけが大集合しました。数年ぶりに地域交流事業「にこにこまつり」を開催し、シンガーソングライター福富弥生さんと風船匠じょにいさんに来ていただきました。



HAPPY HALLOWEEN

秋

冬

クリスマス会



12月にはクリスマス会を行い、この日まで頑張って練習したダンスを披露しました。子ども達はサンタさんからプレゼントをもらったみたいです。

正月にはみんなで神社に行き、今年の抱負・願い事をしました。凧揚げも上手に揚げることができました。

餅つきを初めて行う子どももいて、とても楽しそうにする姿があり、みんなで美味しくいただきました。



施設の運営と事業

令和 5 年度 会計報告

社会福祉法人寿福社会・鳴門子ども学園

【貸借対照表】

令和 6 年 3 月 31 日現在 (単位: 円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	61,521,396	流動負債	17,340,502
固定資産	531,877,182	固定負債	17,414,188
基本財産	237,159,535	負債の部合計	34,754,690
その他の固定資産	294,717,647	純資産の部	
		基本金	110,137,805
		国庫補助金等特別積立金	110,832,202
		その他の積立金	249,800,000
		次期繰越活動増減差額	87,873,881
		純資産の部合計	558,643,888
資産の部合計	593,398,578	負債及び純資産の部合計	593,398,578

【事業活動収支計算書】

令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日(単位: 円)

勘定科目			当年度決算
サービス活動増減の部	収益	児童福祉事業収益	215,520,659
		経常経費寄附金収益	622,000
		サービス活動収益計	216,142,659
	費用	人件費	148,039,830
		事業費	33,738,083
		事務費	7,183,466
		減価償却費	16,254,806
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-7,108,700
		サービス活動費用計	198,107,485
サービス活動増減差額		18,035,174	
外増減の部	収益	受取利息配当金収益	6,130
		その他のサービス活動外収益	2,055,805
		サービス活動外収益計	2,061,935
	費用	その他のサービス活動外費用	1,648,500
		サービス活動外費用計	1,648,500
	サービス活動外増減差額		413,435
経常増減差額			18,448,609
増減の特 部別	費用	固定資産売却損・処分損	3
		特別費用計	3
	特別増減差額		-3
当期活動増減差額			18,448,606
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額	93,425,275	
	当期末繰越活動増減差額	111,873,881	
	その他の積立金積立額	24,000,000	
	次期繰越活動増減差額	87,873,881	

寄贈

青木貿易(株)様、赤穂明美様
あしながサンタプロジェクト様
いつくしみのカケラ様
(一社)全国食支援活動協力会様
上田みゆき様、内田路子様、大坪秀美様
大森盛司様、(株)さけや様、(株)平惣様
(株)ファーストリテイリング様
(株)藤岡輪業商會様、(株)プレッシングス様
(株)フレーベル館様、(株)堀部青果様
川上小太郎様、北野商店様、木内つよし様
四国放送様、自然保護活動団体あおいろ様
全国シャンメリー協同組合様、田口美津子様
竹林和俊様、堤章様、道己会様
徳島キワニスクラブ様、ナイスオート様
内藤一様、中井學様
なかがわ耳鼻咽喉科クリニック様、中岸敏昭様
中岸美恵子様、鳴門競艇情報協会様
肉元様、日本鏡餅組合様、野口和俊様・しのぶ様
野口写真館様、埴渕美紀様、ひとひらの会様
日根香様、風船匠じょにい様、ふとんの高橋様
細川宣子様、堀尾商店様、松本英信様、南早苗様
門司一徹様、横瀬潔様、匿名の方

慰問

川上小太郎様、ALT 様

招待

焼肉ホルモン酒処緑川様、徳島キワニスクラブ様

ボランティア

徳島県 BBS 連盟様、北野商店様
青少年アドバイザーの会様

多くの方々よりお心遣いをいただき、
ありがとうございます。

学習ボランティア・保育ボランティア募集

- ・子どもに勉強を教えてください
 - ・子どもと一緒に遊んでください
- 随時、募集します。

ショートステイ・トワイライト事業

- ・ご家庭でのお子様の養育が一時的に困難である場合
 - ・諸事情により保護者の帰宅が遅くなる場合
- お子様をお預かりします。(対象児童 2 ～ 12 歳)

子ども家庭サポート相談窓口

家庭内でのお子様の養育相談に応じます。

詳しくは、鳴門子ども学園(088)683-1201